

利用者のために

- 1 指標は、11分野100項目の構成とし、付録として県内市町村に関する指標24項目を掲載しています。
- 2 基礎となる統計は、令和元年5月末日時点の収集可能な最新のものを使用していますが、一部6月以降の最新のものを使用している場合もあります。また、順位は原則として、数値の大きい順に整理しました。
- 3 資料中「〇〇年」とあるのは暦年(1～12月)、「〇〇年度」とあるのは会計年度(4月～翌年3月)を表示しています。
- 4 算出方法について、増加率や構成比など『×100』が自明とみられるものについては、これを省略しています。
表によっては、単位以下を切り捨て又は四捨五入をしていること、不詳が含まれていることがあるため、合計の数値が内訳の計と一致しない場合があります。
- 5 「人口〇〇人当たり」という場合の人口は、原則としてその年(年度)のものを用いています。
なお、国勢調査人口は平成27年調査時の確報値を用いています。
 - ・国勢調査人口又は推計人口は10月1日現在
 - ・住民基本台帳は1月1日現在
- 6 表中の符号の用法は、次のとおりです。
 - 0 : 数値は単位未満のもの。
 - : 該当する数値がないもの。
 - … : 該当する数値が不詳のもの。
 - x : 秘密保護のため数値を秘匿したもの。ただし、総計には含まれる。
- 7 本冊子の内容は、「沖縄県統計資料WEBサイト」でもご覧いただけます。

<http://www.pref.okinawa.jp/toukeika/index.html>

スマートフォン等はここから



8 平成30年10月版からの主な変更点

【変更した項目】

※以下の指標の出典を「総務省統計局『社会生活統計指標』」から「厚生労働省『人口動態統計(確定数)』」へ変更した。

(変更前)	(変更後)
Ⅱ-6-② 人口自然増減率(%)	→ 人口自然増減率(人口千対)
Ⅱ-6-④ 粗出生率(千人当)	→ 出生率(人口千対)
Ⅱ-6-⑥ 粗死亡率(千人当)	→ 死亡率(人口千対)
Ⅱ-11-① 悪性新生物による死亡数(10万人当)	→ 悪性新生物による死亡率(人口10万対)
Ⅱ-11-② 脳血管疾患による死亡数(10万人当)	→ 脳血管疾患による死亡率(人口10万対)
Ⅱ-11-③ 心疾患による死亡数(10万人当)	→ 心疾患による死亡率(人口10万対)
Ⅱ-11-④ 不慮の事故による死亡数(10万人当)	→ 不慮の事故による死亡率(人口10万対)
Ⅱ-11-⑤ 自殺による死亡数(10万人当)	→ 自殺による死亡率(人口10万対)
Ⅱ-12-① 婚姻率(千人当)	→ 婚姻率(人口千対)
Ⅱ-12-② 離婚率(千人当)	→ 離婚率(人口千対)

【廃止した項目】

※以下の指標は、データの収集が不可能となったことにより廃止とした。

VI-52-② 警察署・交番等数